

nite

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック2016〉



安全なくらし
のために



はじめに

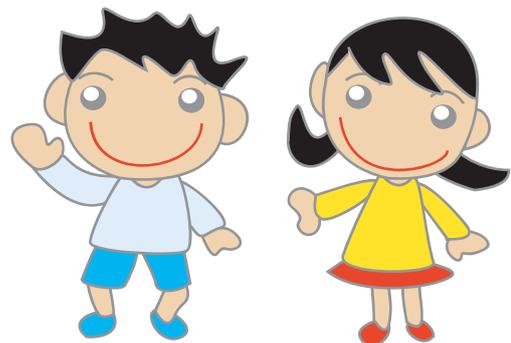
朝起きてから家を出るまで、いったいいくつの製品を使用するのでしょうか。私たちの暮らしは多くの製品に囲まれており、便利で豊かな日々を送ることができています。

技術は急速なスピードで進化し、新しい機能を持った製品が続々と登場しています。私たちはその製品の機能を使いこなすための情報を持つだけではなく、誤った使い方をしたときの危険性などのリスクを理解することが必要です。自転車は、行動範囲を広げてくれますが、スピードが出るために転倒すると大きなけがを負うこととなります。また、電子レンジや洗濯機などを故障したまま使い続けたために発生した事故もあります。こうして普段何気なく使っている製品に危険が潜んでいることを知り、事故が起こらないよう安全に使用することが大切です。

NITE（ナイト：製品評価技術基盤機構 製品安全センター）に報告される事故情報をみると、使用者の誤った使い方や不注意が原因で発生した事故が多くみられます。いつもストーブを付けたままで眠っていたり（誤った使い方）、またはうっかり眠ってしまったたり（不注意）…。

「身守りハンドブック」は、NITE に報告された実際の事故事例を取り上げて注意喚起するものです。

このハンドブックで、身近な製品に潜む危険性を改めて認識していただき、誤った使い方や不注意による事故が起こらないよう取扱説明書をよく読むなど、製品事故に関心を持っていただければ幸いです。



目次

あなたにも事故は起こる？	4
生活場面別の事故事例	6

キッチン・ダイニング編

・ガスこんろ（天ぷら油から出火）	6
・魚焼きグリル（清掃不足で『油汚れ』から出火）	7
・ガスこんろ（近くに置いた新聞紙に着火）	7
・ガスこんろ（衣服に着火）	8
・ガス栓（漏れたガスに引火）	8
・電磁調理器（IH調理器）（火を使わないのに発火）	9
・ガス瞬間湯沸器（換気不良で一酸化炭素中毒）	10
・カセットこんろの使い方に注意!!	11
・電子レンジ（食べ物が突然沸騰してやけど）	12
・電子レンジ（『汚れ』で発火）	12
・電子レンジ加熱式ゆたんぽ（加熱し過ぎて発火）	13
・鍋（強化ガラスのふたが破損）	13
・電気こんろ（気がつかないうちに点火）	14
・スマホ・携帯電話機の発煙・発火に注意!!	15

浴室・洗面所・トイレ編

・ヘアドライヤー（コードから火花）	16
・温水洗浄便座（電源プラグが発火）	16
・乾燥機付き洗濯機（洗濯物が自然発火）	17
・洗濯機（本体が倒れて壁に穴）	17
・石油ふろがま（空だきで出火）	18
・ガスふろがま（点火操作の繰り返しで異常着火）	18
・ガスふろがま（塗装工事中に異常着火）	19
・ガスふろがま（ふろがまが水につかって異常着火）	19

リビング・寝室編

・石油ストーブ（タンクから漏れた灯油に着火）	20
・石油ストーブ（灯油とガソリンを間違えて火災）	20
・ガスファンヒーター（誤ったガス接続で出火）	21
・電気ストーブ（布団がヒーターに触れて発火）	22
・電気こたつ（こたつ布団が焦げた）	22
・エアコン（洗浄液が付着して発火）	23
・ミニマット（使用中に焦げ）	23

・ゆたんぼ（就寝中に低温やけど）	24
・スプレー缶（暖房機器に熱せられて破裂）	25
・シュレッダー（潤滑剤スプレーで発火）	25
・介護ベッド（手すりに首が入り込んで死亡）	26
・水槽（ヒーターが過熱し出火）	26
・ボタン電池（保管中に破裂）	27
・乾電池（古い電池で化学やけど）	27
・脚立（転落して重傷）	28
・踏み台（樹脂製）（破損して重傷）	28
・子どもの思わぬ事故に注意！！	29

屋外・レジャー編

・自転車（点検不足で転倒）	30
・自転車（車輪に異物が巻き込まれて転倒）	30
・乗車前に点検しましょう！！	31
・ハンドル形電動車いす（操作を誤って死亡）	32
・発電機（室内で使用して一酸化炭素中毒）	32
・除雪機（安全装置不使用で死亡）	33
・はしご（不安定な場所に設置して転落）	33
・ペットによる事故	34

配線器具による事故

・延長コード（トラッキング現象）	35
・電源プラグ（掃除機）（コードの根元部分から火花）	36
・コードリール（たこ足配線で出火）	37

長期間の使用による経年劣化の事故

・長期使用製品安全点検・表示制度	38
・経年劣化事故のチェックリスト	39

わたしたちの暮らしの安全を守るマーク	40
事故情報収集制度とN I T E	42
製品事故防止に向けた情報発信	43

あなたにも事故は起こる？

事故はどこで起こっているの？

製品事故の発生場所を調べてみると、家の中では多くの人が過ごす「リビング」、またガス機器や電気製品をたくさん使う「キッチン・ダイニング」などで死亡・重傷事故が多く発生しています。屋外での「乗物」でも大けがを負うなど被害が大きな事故が多く起こっており、リスクが高いと考えられます。

表 生活場面別製品事故における人的被害の発生件数と人的被害の発生割合

生活場面	事故情報件数	死亡	重傷	軽傷	合計	人的被害・発生割合
キッチン ダイニング	1,180	12	44	133	189	16.0%
浴室・洗面所 トイレ	1,051	5	17	82	104	9.9%
リビング	2,828	46	55	347	448	15.8%
寝室	118	8	26	26	60	50.8%
玄関・廊下 屋根裏など	100	0	26	41	67	67.0%
ベランダ 物置・庭など	439	2	25	56	83	18.9%
屋外（乗物）	917	4	76	121	201	21.9%
屋外（レジャー）	82	1	9	24	34	41.5%
その他	319	12	60	28	100	31.3%
不明	440	3	33	179	215	48.9%
総計	7,474	93	371	1,037	1,501	20.1%

その他は、「店舗」「事務所」「学校」など。

製品事故の原因は？

製品事故の原因は、「製品に起因する事故（製品自体が原因で事故となったもの）」と「製品に起因しない事故（使用方法などが原因で事故となったもの）」などに分けることができます。

平成 25 年度から平成 27 年度に NITE が収集調査した事故情報 7,474 件（平成 28 年 8 月 1 日現在）の主な原因を大別したものが図 1 です。

「製品に起因する事故」が 62%、「製品に起因しない事故」が 21%、ほか『焼損が激しく原因の特定ができない』などの理由の「原因不明」が 17%となっています。

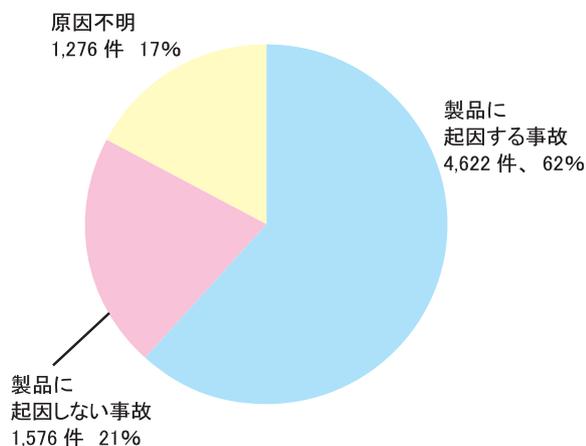


図1 事故が発生した主な原因と割合
(7,474 件)

「製品に起因しない事故」とは？

「製品に起因しない事故」1,576 件のうち、使用者の「誤使用や不注意」が原因で起こった事故は、906 件で、57%もありました。

「誤使用や不注意」が原因の事故は、「製品に起因する事故」より被害が大きくなる傾向があります。図2のように「死亡事故」93 件中、19 件は「誤使用や不注意」が原因の事故です。

また、「誤使用や不注意」が原因の事故は、「燃焼器具」と「家庭用電気製品」から多く発生していることが図3から分かります。

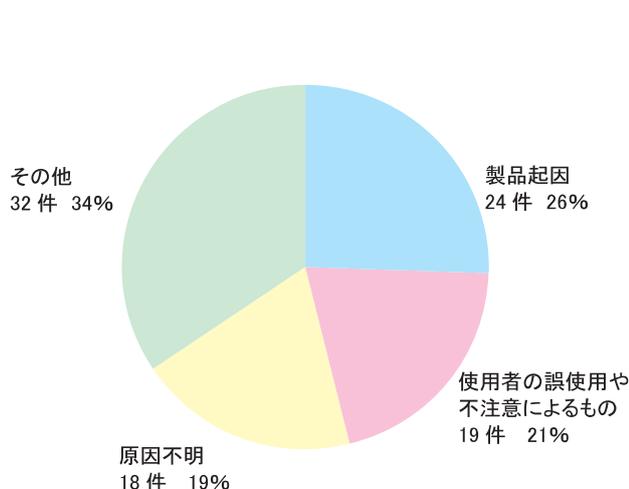


図2 死亡事故を原因別にみたもの
(93 件)

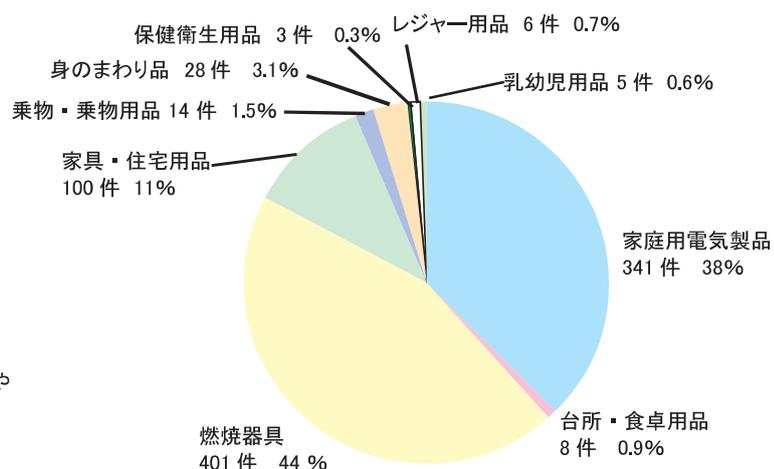


図3 誤使用や不注意による事故を製品別にみたもの
(906 件)

誤使用や不注意による事故が多かった製品（平成25年度～平成27年度）

平成25年度 (432件)			平成26年度 (348件)			平成27年度 (126件)		
製品名	件数	割合	製品名	件数	割合	製品名	件数	割合
ガスこんろ	46	10.6%	ガスこんろ	57	16.4%	ガスこんろ	20	15.9%
ガスふろがま	34	7.9%	ガス栓、継ぎ手	30	8.6%	ガスふろがま	14	11.1%
直流電源装置	24	5.6%	ガスふろがま	30	8.6%	ガス栓、継ぎ手	12	9.5%
石油ストーブ	24	5.6%	配線器具	15	4.3%	はしご・脚立	6	4.8%
草刈機	21	4.9%	はしご・脚立	14	4.0%	配線器具	6	4.8%
			石油ストーブ	14	4.0%	電磁 (IH) 調理器	6	4.8%

生活場面別の事故事例

【キッチン・ダイニング編】

ガスコンロ 天ぷら油から出火

ガスコンロ付近から出火し、台所を焼いた。
(2015年9月 福岡県)

なぜ

ガスコンロで天ぷら調理中にその場を離れたため、鍋の油が過熱して発火したものです。また、安全装置（調理油過熱防止装置）がっていない機種を使用していました。

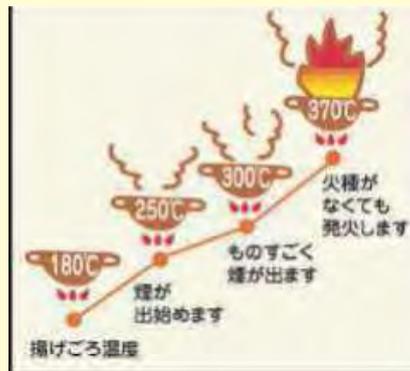


ポイント

天ぷら油は、強火で加熱後約5～10分で自然発火する温度に達します。火をつけたら、絶対にその場を離れないでください。

調理中にその場を離れるときは、必ず消火してください。

温度



時間

天ぷら油は油温が370°C以上になると火種がなくても発火します。

安全装置 って？

調理油過熱防止装置

天ぷら油からの出火を未然に防ぐ安全装置を知っていますか？これは、「調理油過熱防止装置」といって、鍋底の温度を測って、油温が約250°Cになると自動的に消火します。現在、販売されているSiセンサーコンロは全てのバーナーに「調理油過熱防止装置」が搭載されています。



魚焼きグリル 清掃不足で『油汚れ』から出火

ガスこんろのグリルから出火し、周辺が焼けた。

(2015年6月 秋田県)

なぜ

グリルの火を消さずに放置していたため、手入れ不足でグリル庫内に残っていた油に着火したものです。



ポイント

グリル内は、魚の脂などの汚れが残らないように日ごろから手入れをしましょう。

グリル内は炎が見えにくいので、こんろのスイッチを点火する際、間違っ​​てグリルのスイッチを点火していないか、使用後は火がついていないか確認してください。

ガスこんろ 近くに置いた新聞紙に着火

使用中のガスこんろ付近から出火して、周辺を焼いて1人が死亡した。

(2015年7月 愛媛県)

なぜ

こんろに点火した際、近くの新聞紙などに火が燃え移ったものです。



ポイント

ガスこんろ付近に、新聞紙やビニールシート、樹脂製の調味料容器などの調理用具、ゴム手袋などの可燃物、殺虫剤などのスプレー缶やカセットこんろを置かないでください。

ガスこんろ 衣服に着火

ガスこんろのやかんを移動したとき、衣服に着火して重度のやけどを負った。
(2014年10月 東京都)。

なぜ

ガスこんろの火が衣服に燃え移ったものです。



ポイント

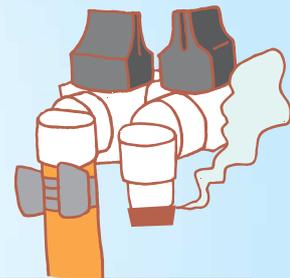
こんろに近づき過ぎないでください。衣服やエプロンなどが高温部分に触れて燃え移ったという事故が多く発生しています。ゆったりしたデザインや起毛の衣服は特に注意してください。

ガス栓 漏れたガスに引火

ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近に着火し、周辺を焼損した。
(2015年5月 東京都)

なぜ

使っていない側のガス栓は、ガスが大量に流れると自動的にガスを止める機構のあるヒューズガス栓でしたが、誤って開いた際、装着していたキャップの隙間からヒューズが作動しない程度のガスが漏れて、ガスこんろの火が引火したものです。



ポイント

ガス機器が接続されていないガス栓を開かないように注意してください。使用していない側には専用のガス栓キャップをかぶせ、誤開放を防止する「ガス栓カバー」も装着しましょう。

ガス栓にガスホースを接続するときは、ごみなどが接続部に付着していないか確認してください。ガス漏れの原因になります。

必ずガス栓に合ったガスホース（ガスコード）を使用してください。

電磁調理器（IH 調理器） 火を使わないのに発火

電磁調理器（IH 調理器）を使用中、調理器が変色して周辺を汚損する火災が発生し、両手にやけどを負った。（2014年7月 大阪府）

なぜ

少量の油で、底に反りのある鍋を使用して油を加熱したため、安全装置が油の温度を正確に測定できず、油が発火温度に達して発火したものです。

ポイント

火を使わない電磁調理器でも「天ぷら油火災」が起こっています。揚げ物をするときは油の量に注意し、底が平らな鍋を使いましょう。油の量が少ない場合や、鍋底に反りがある場合などは、温度センサーが正確に働きません。天ぷら油は油温が 370℃以上になると火種がなくても発火します（6 ページ）。取扱説明書に従って調理器に対応する鍋で、揚げ物キー（モード）を使用しましょう。

また、調理中は絶対にそばを離れないでください。離れるときは必ず電源スイッチを切りましょう。



温度 センサー って？

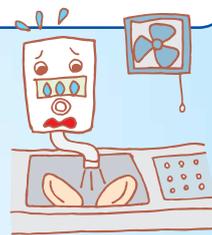
電磁調理器には温度センサーがあり、鍋底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。少量の油で調理すると油の温度が急激に上がって温度センサーの感知が遅れることがあります。また鍋底が反ったものや汚れが付着したものなどを使うと温度センサーが鍋底の温度を正確に測ることができません。

ガス瞬間湯沸器 換気不良で一酸化炭素中毒

ガス瞬間湯沸器を使用中、一酸化炭素中毒で1人が死亡、1人が軽症を負った。(2012年2月 茨城県)

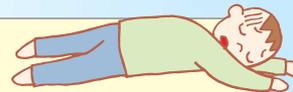
なぜ

換気扇を使用していなかったため、換気不良により一酸化炭素が室内に滞留したものです。また、長期の使用により機器内にほこりやすすが詰まっていました。



ポイント

開放式の湯沸器は、室内の空気を取り込んで燃焼し、燃焼ガスを室内に排出します。給気口や排気口にほこりやすすがたまっていたり、換気をせずに使い続けると、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。ガス瞬間湯沸器を使用する時は、必ず換気扇を回す、窓を開けるなど換気をしましょう。



不完全燃焼の チェック ポイント

- ◆使用中にたびたび火が消える。
- ◆炎の色が黄色になっている(異常燃焼)。
- ◆ガス瞬間湯沸器の上部(熱交換器)に汚れや目詰まりがある。
- ◆ガス瞬間湯沸器が不完全燃焼によるすすの付着で黒く変色している。

一酸化炭素 って?

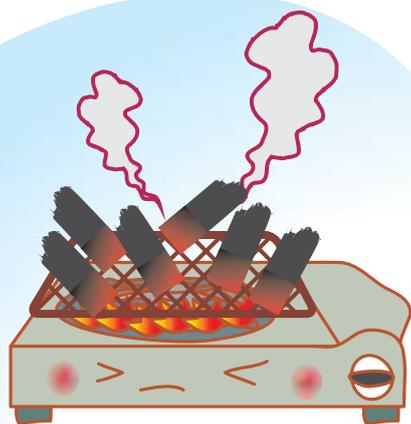
- 無色、無臭の気体です。
- ◆血液中のヘモグロビンと結びつきやすく、血液中の酸素運搬が阻害されます。
 - ◆軽度の中毒では、頭痛、吐き気、体調不良などの症状が起こり、風邪の症状と間違えることがあります。
 - ◆中度から重度では、錯乱、意識消失、胸痛、息切れなどの症状が起こり、自力で動くことができなくなり、しばしば死に至ることがあります。

一酸化炭素 中毒事故の 例

- ・換気扇を回さず(使用せず)にガス湯沸器を使用していた。
- ・閉め切った室内で石油ファンヒーターを使用していた。
- ・ガスストーブの空気取入口にほこりが詰まっていた。
- ・石油温風暖房機の排気パイプのつなぎ目がずれていた。
- ・密閉したテント内で七輪を使っていた。
- ・煙突・排気口に鳥が巣を作っていた。

カセットこんろの使い方要注意!!

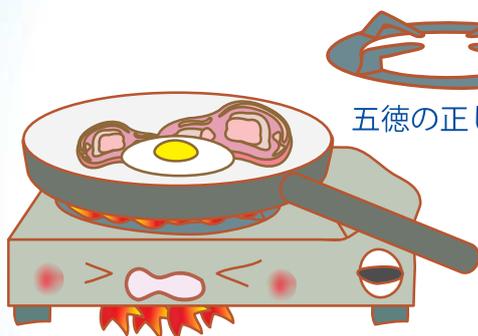
夏はアウトドアでのバーベキュー、冬は鍋料理などカセットこんろは手軽に使用できる便利な調理器具です。しかし、誤った使用方法による事故が多く発生しています。災害などライフライン切断の緊急時にも対応できるように正しい使い方を理解しておいてください。



炭の火おこしに使わない

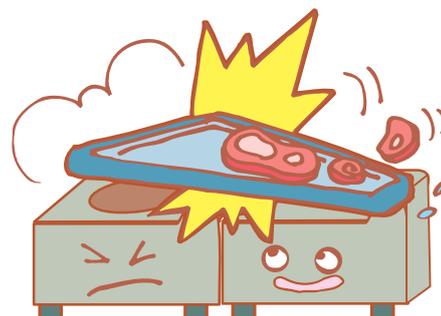


カセットこんろ全体を覆うような大きな鉄板や鍋を使わない



五徳の正しい向き

五徳を逆さまにしない



2台並べて使わない



平坦な場所で水平に置く（イラストはガスカートリッジ直結型ガスこんろ）



カセットボンベは高温になるところに置いたり、使ったりしない

電子レンジ 食べ物が突然沸騰してやけど

オーブンレンジで温めた雑煮を庫内から取り出したところ、内容物が飛び出し、顔などにやけどを負った。(2013年1月 東京都)

なぜ

雑煮を「レンジあたため・標準」で加熱したため、過熱状態となって突沸現象を起こしたものです。製品には、「煮物、汁物を温める場合は、ラップをして『レンジあたため・ぬるめ』で行う」と表示されていました。



ポイント

飲み物（水・牛乳・酒・コーヒーなど）やとろみのあるもの（カレー、シチューなど）、油脂分の多い物（生クリーム、バターなど）は、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。

少量の食品は自動ではなく、手動で様子を見ながら加熱し、素焼きの器を使用するなど突沸が発生しないようにしてください。加熱し過ぎた場合は、しばらく冷ましてから取り出してください。

また、食品の過熱は発煙・発火の原因になるので注意してください。

電子レンジ 『汚れ』で発火

使用中の電子レンジから異臭がし、扉の一部が焦げた。
(2015年6月 岡山県)

なぜ

庫内に食べ物の汚れが付着していたため、汚れに電波が集中して炭化し、発火したものです。



ポイント

庫内やドアに汚れが付着したままで使用しないでください。発煙や火花の原因になるため、小まめに掃除をしてください。

温まらないなど機器に不具合があれば使用を中止して、販売店などに連絡してください。

電子レンジ加熱式ゆたんぽ 加熱し過ぎて破裂

電子レンジ加熱式ゆたんぽを電子レンジで加熱して取り出したところ、破裂して顔と左手にやけどを負った。(2014年1月 兵庫県)

なぜ

表示されている時間を超えて加熱したため、袋の内圧が高まって破裂し、内容物が飛散したものです。



過熱されて膨張したゆたんぽ(左)と、破裂して高温の内容物が飛び散った後のゆたんぽ(右)

ポイント

ゆたんぽに記載されている電子レンジ出力及び加熱時間を必ず守ってください。

袋が膨張、あるいは内容物が漏れ出た場合は、電子レンジのスイッチを切り、十分に時間をおいて冷めたことを確認してから扉を開けてください。



鍋 強化ガラスのふたが破損

調理後の片手鍋のふた(強化ガラス製)がひび割れた。
(2014年10月 東京都)

なぜ

これまでの使用で鍋ぶたに直接炎が当たったためにガラス表面に微細な亀裂が生じ、その後の使用で一気に破損したものです。

ポイント

調理時は、鍋をこんろの中央に置き、炎が鍋の底面より大きくならないように火力を調整してください。



見た目より炎の勢いが強く、取っ手付近まで高温になっています。

電気こんろ 気がつかないうちに点火

電気こんろとその周辺を焼く火災が発生した。

(2015年6月 愛知県)

なぜ

電気こんろのつまみに荷物や体が触れ、気がつかないうちにスイッチが入ってしまい、こんろの上に乗せていた鍋やビニール袋、近くに置いていた樹脂製の調味料入れなどの可燃物を焼いたものです。



ポイント

電気こんろでリコールが行われています。ワンルームマンションなどに設置されている小形ユニットキッチン用電気こんろのスイッチのつまみ部分にカバーがついていないため、体や荷物があたってスイッチが入ってしまうためです。

つまみ部分が露出していて、カバーのない小形ユニットキッチン用電気こんろは、製造・販売事業者に連絡して無償改修を受けてください。

リコール製品の事故

- ・リコール製品をお持ちの場合は、電源プラグを抜いて使用を中止してください。現在は使用できていても、使っているうちに不具合が生じることがあります。
- ・リコール製品が見つかった場合は、必ず製造・販売事業者に連絡してください。
- ・事業者が倒産などで連絡がとれない場合は、適切に処分をしてください。

リコール製品は
すぐに事業者へ
連絡してね



リコール情報を公開しています！

リコール製品による多くの事故が発生しています。
NITEのホームページでは、リコール情報を検索することができます。
お持ちの製品を確認してください。

<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>



スマホ・携帯電話機の発煙・発火に注意!!

事例

携帯電話機とその周辺を焼く火災が発生した。(2015年1月 愛知県)

原因

落としたときに、リチウムイオンバッテリーに強い外力が加わったため、内部でショートしたものです。

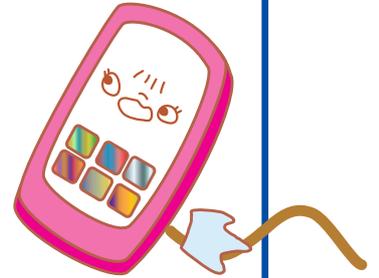


事例

充電中のスマートフォンから異臭がし、ACアダプターとの接続部が焦げ、ベッドのマットも焦げた。(2014年8月 兵庫県)

原因

スマートフォンの接続端子内部に飲料水が付着したためにショートしたものです。

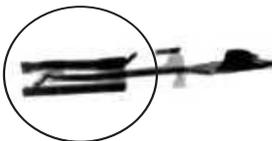


事例

スマートフォンのACアダプターのコネクタ一部が焦げ、指にやけどを負った。(2015年5月 大阪府)

原因

コネクタに無理な力を加えて抜き差ししていたために変形が生じ、ショートしたものです。



曲がる前のコネクターの内部



曲がったコネクタを元に戻した状態。内部が変形したままでショートした

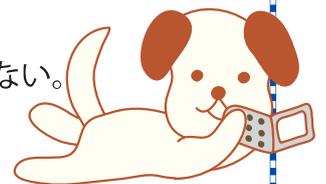


内部が変形したコネクタを使い続けたために温度が上昇し、発煙(上) 焦げたコネクタ(下)



事故防止のための注意ポイント

- 落としたり、踏みつけたりしたバッテリーは使用しない。
- コネクタに金属や、汗、飲料水、ペットの尿など液体を付着させない。
- コネクタを接続するときは無理な力をいれない。
- 一度変形したコネクタは使用しない。
- ペットが本体をかんだために内蔵している電池が破裂して火災になった事例もあります。充電時などもペットが近づけないようにしてください。



【浴室・洗面所・トイレ編】

ヘアドライヤー コードから火花

ヘアドライヤーの電源コード付近から火花が出て、衣類とカーペットの一部が焦げ、子どもが足にやけどを負った。(2015年4月 静岡県)

なぜ

電源コードを本体に巻き付けるなどコードがよじれるような使い方をしていたため、断線して火花が出たものです。



ポイント

収納時は、コード根元部分に無理な力がかからないようにゆるく束ねてください。また、コードは必ず伸ばして使いましょう。

コードに無理がかかった状態で使用を続けてコードが断線すると、ヘアドライヤーは消費電力が大きいので危険です。

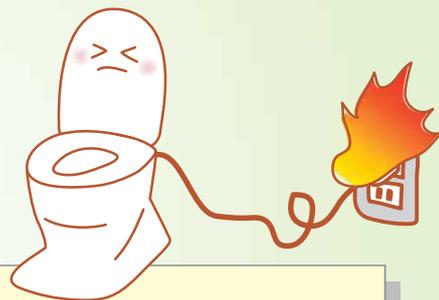
温水洗浄便座 電源プラグが発火

温水洗浄便座の電源プラグ付近が焼けた。

(2014年5月 広島県)

なぜ

電源プラグやコンセントに尿や洗浄剤などが付着したため腐食して接触不良が生じ、異常発熱して樹脂部が焼けたものです。



ポイント

電源部分に水や洗浄剤などがかからないように注意して下さい。

便座コードに無理な力をかけないでください。コードに傷がある、また便座にひび割れがある、本体から水漏れがする、便座が温かくならないなどの症状があれば、コンセントから電源プラグを抜いて使用を中止し、点検を受けてください。

乾燥機付き洗濯機

洗濯物が自然発火

乾燥機付き洗濯機から発煙し、放置していた洗濯物が焦げた。

(2015年3月 東京都)

なぜ

油が付着したタオルを乾燥させたために油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火に至ったものです。



ポイント

アロマオイル、食用油などが付着したタオルや衣類は洗濯した後でも乾燥機を使用しないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。また、ベンジンやガソリンのように引火しやすい油も注意が必要です。

洗濯機

本体が倒れて壁に穴

毛布を洗濯中、洗濯機が倒れて壁に穴があいた。

(2014年9月 神奈川県)

なぜ

大型の毛布をネットに入れずに洗濯したため、脱水中に、毛布がかたよって本体のバランスが崩れ、転倒したものです。



ポイント

毛布など大物を洗うときは、専用のネットに入れてください。また、寝袋、釣り用防寒具、自転車カバーなど防水性のあるものは、洗濯機で脱水しないでください。回転のバランスが崩れて、異常振動が起こることがあります。

石油ふろがま 空だきで出火

使用中の石油ふろがまから出火し、周辺を焼いた。

(2015年2月 岩手県)

なぜ

空だき防止装置が付いていないふろに水を入れずに、誤ってスイッチを入れたため、空だきになって、循環パイプが燃えたものです。



ポイント

浴槽に水が入っているか必ず確認してから点火してください。空だき防止装置が付いていない古い機種を使用している場合は、特に注意が必要です。

現在、販売されている石油ふろがまには「空だき防止装置」がついています。

ガスふろがま 点火操作の繰り返しで異常着火

ガスふろがま（密閉式（BF式））の点火操作を繰り返したところ、異音がしてフロントカバーが変形した。（2015年9月 東京都）

なぜ

点火操作を繰り返したため、ガスが機器内に滞留し、その後の点火操作の火花により、異常着火したものです。



ポイント

点火しないときや途中で火が消えたときは、点火操作を繰り返さないでください。空気を入れ換え、十分に時間をおいてから再度点火してください。

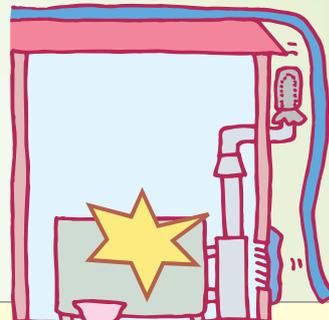
現在販売されているガスふろがま（密閉式（BF式））は、異常着火防止やふろ消し忘れ防止機能などを装備した製品となっています。

ガスふろがま 塗装工事中に異常着火

使用中のガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形した。
(2015年4月 東京都)

なぜ

建物外壁の塗装工事中で、給気口と排気口が養生シートで覆われていました。そのため、給排気が正常に行われず、ガスが機器内に滞留したため点火がうまくいかず異常着火したものです。



ポイント

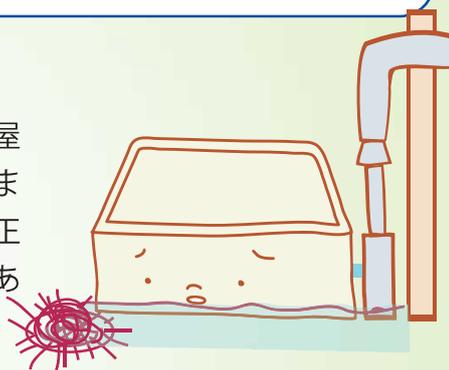
建物外壁の塗装工事中は、ガス機器の給排気筒（煙突）、換気扇などの給排気設備がふさがれていないことを確認してからガス機器を使用してください。異常着火による火災や不完全燃焼による一酸化炭素中毒（10ページ）になるおそれがあります。

ガスふろがま ふろがまが水につかって異常着火

使用中のガスふろがまが焼ける火災が発生した。
(2014年5月 岐阜県)

なぜ

ふろ場の排水口が詰まっていたため、屋内設置のふろがま下部が水につかっています。そのため、ふろがまのバーナーが正常に燃焼できなくなって、周辺にガスが充満して異常燃焼したものです。



ポイント

ふろ場の排水口が詰まらないよう小まめに清掃してください。
バーナーの腐食による異常燃焼のおそれもあります。
点火しないときや途中で火が消えたときは、しばらく時間を空けてから再点火してください。

【リビング・寝室編】

石油ストーブ タンクから漏れた灯油に着火

石油ストーブ付近から出火して、住宅を全焼して1人が死亡した。
(2014年2月 香川県)

なぜ

石油ストーブの給油時に、カートリッジタンクのふたの締め方が不十分だったため、灯油が漏れて引火したものです。



ポイント

カートリッジタンクのふたは確実に締まっているか、もれていないかを確認してください。給油するときは、必ず火が消えていることを確かめてください。消火直後は火種が残っていることがあります。

石油ストーブ 灯油とガソリンを間違えて火災

石油ストーブを使用中、ボンボンという音がしてストーブ本体の下部から黄色い炎が立ち上がり、家屋と倉庫を焼いて1人が死亡、1人が重傷を負った。
(2014年4月 兵庫県)

なぜ

灯油とガソリンを間違えてストーブに給油したため、異常燃焼を起こして火災に至ったものです。



ポイント

石油燃焼機器に灯油と間違えてガソリンを給油すると、異常燃焼を起こして火災に至ることがあります。

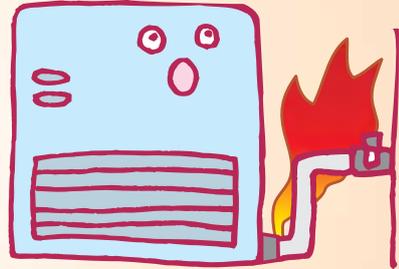
草刈り機の燃料などガソリンが混合されている燃料は、専用金属タンクに入れ、保管場所を別にするなど絶対に間違えないようにしましょう。

ガスファンヒーター 誤ったガス接続で出火

ガスファンヒーターを使用中、爆発して周辺を破損し、1人が軽傷を負った。
(2014年11月 大阪府)

なぜ

ガスファンヒーターのスリムプラグ型ガス接続口に専用ガスホース（ガスコード）を使用せずに、ゴム管を接続したためにガスが漏れ、ガスファンヒーターの火が引火したものです。



ポイント

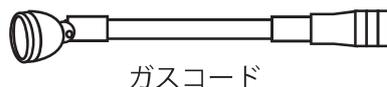
ガスファンヒーターやガスストーブは、接続口に合ったガスホース（ガスコード）を使用してください。迅速継ぎ手用のガス栓などに直接、ゴム管などを接続するとガスが漏れて火災に至るおそれがあります。

事故防止のポイント

- ◆接続具は利用者が用意するものです。ガス栓とガス機器の接続は適切な接続具を使用してください。
- ◆使用していないガス栓には、ガス栓に付属の「ガス栓キャップ」を確実にめるとともに、誤って開栓することを防止する「ガス栓カバー」を取り付けてください。
- ◆ガス用ゴム管を接続するときは、赤い線まで差し込んで、必ずゴム管止めで抜けないようにしてください。
- ◆接続具に合ったガスコード接続具を使用してください。
- ◆ソケットに、ごみなどのかみこみがないことを確認してください。
- ◆ひび割れて固くなってきたガス用ゴム管は新しいものに取り替えてください。



コンセント型
ガス栓



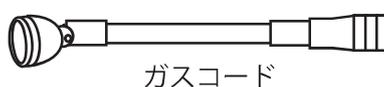
ガスコード



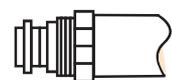
ホースエンド型
ガス栓



ガス栓用
プラグ



ガスコード



スリムプラグ型
機器

電気ストーブ 布団がヒーターに触れて発火

就寝中に電気ストーブを使用していたら、ストーブとその周辺を焼く火災が発生し、1人が死亡した。

(2014年1月 静岡県)

なぜ

電気ストーブをつけたまま寝たため、布団が電気ストーブに接触して発火したものです。



ポイント

寝るときは、電気ストーブや石油ストーブなどを必ず切りましょう。寝具から離していても、寝返りをうったときに接触して火災になった事例もあります。

近くに衣類など燃えるものを置いたり、洗濯物を乾かしたりしないでください。

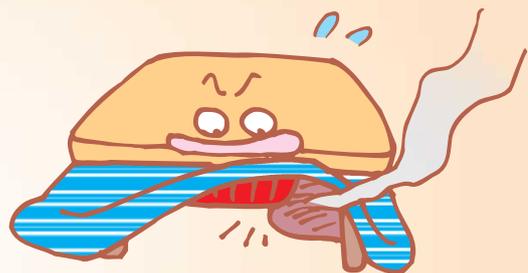
電気こたつ こたつ布団が焦げた

電気こたつの布団が焦げていた。

(2014年1月 東京都)

なぜ

こたつ布団をこたつの中に押し込んで使用していたため、布団がヒーターユニットに触れて焦げたものです。



ポイント

こたつ布団や座いすなどがこたつ内のヒーターユニットに触れないように気をつけましょう。また、こたつの中で衣類を乾かして火災になった事例もあります。こたつの中に衣類などを入れないでください。

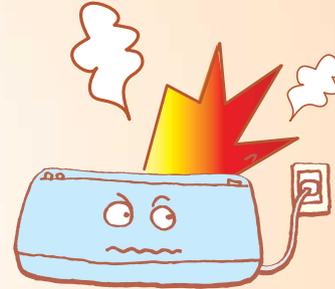
エアコン

洗浄液が付着して発火

エアコンから異音がしたので確認すると、エアコンとその周辺を焼く火災が発生していた。(2014年7月 兵庫県)

なぜ？

エアコン洗浄の仕方が不適切だったため、エアコンの内部の電気部品に洗浄液が残ってトラッキング現象(35ページ)が発生したものです。



ポイント

エアコン洗浄の際は、基板やファンモーターなど電気部品に洗浄液をかけないでください。内部に洗浄液などが付着すると異常発熱することがあります。不明な点がある場合は、製造事業者などの専門知識を持つ事業者にご相談してください。

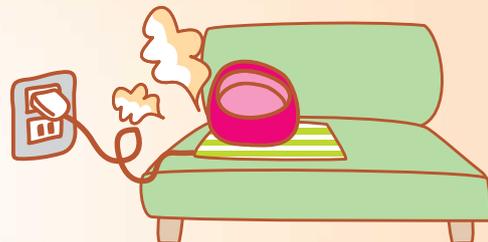
ミニマット

使用中に焦げ

通電中のミニマット(電気マット)付近から火が出て、周辺が焼けた。(2015年3月 京都府)

なぜ？

ミニマット(電気マット)の上に布製のペット用ベッドを置いていたため、局部的に過熱して焦げたものです。



ポイント

電気マットは、クッションなどの保温性のよいものの上に置いたり、座布団やソファの上で使用したりしないでください。また、就寝時には使用しないでください。蓄熱したり、ヒーター線の不具合で異常発熱することがあります。

ゆたんぽ 就寝中に低温やけど

ゆたんぽにカバーをして使用していたところ、低温やけどを負った。
(2014年1月 東京都)

なぜ

就寝中に長時間接触してしまったため、低温やけどを負ったものです。



ポイント

布団が温まったらゆたんぽを布団から出しましょう。
カバーを使用しても体に直接触れないようにしてください。

低温やけどって？

比較的低い温度でも長時間にわたって皮膚の同じところに触れていると、皮膚温度が上がり、皮下の細胞組織などが壊死する「低温やけど」になります。44℃では、3～4時間、46℃では30分～1時間、50℃では2～3分で「低温やけど」になるといわれています。

参考文献：山田幸生「低温やけどについて」製品と安全第72号、製品安全協会

低温やけどの特徴

「低温やけど」は皮膚の変化が少なく痛みも弱いのですが、通常のやけどより、皮膚の深い部分まで皮下組織が壊れ、植皮手術が必要になることがあります。

低温やけどを防ぐために

「低温やけど」は、ゆたんぽや電気あんか、使い捨て式のカイロ、電気こたつなどの暖房器具のほか、携帯電話機やスマートフォン、パソコン、温水洗浄便座などでもおこります。同じ部位を長時間温めないでください。また、熱いなど違和感を感じたら直ちに使用を中止してください。

ゆたんぽや電気あんかは、厚手のタオルや専用のカバーなどで包んでも「低温やけど」になることがあります。就寝前にゆたんぽを布団の中に入れて、温まったら布団から出し、電気あんかはスイッチを切ってください。

使い捨て式のカイロは、目的の部位・用法以外では使用しないでください。

スプレー缶 暖房機器に熱せられて破裂

スプレー缶（殺虫剤）が破裂して、周辺が破損した。

（2014年2月 青森県）

なぜ

石油ファンヒーターの近くに置いていたスプレー缶（殺虫剤）が過熱されて破裂し、漏れた可燃性ガスに引火したものです。



ポイント

スプレー缶を暖房機器などの温風があたる場所に放置すると、熱でスプレー缶の内圧が上がって破裂するおそれがあります。

シュレッダー 潤滑剤スプレーで発火

シュレッダーを潤滑剤スプレーで整備中、シュレッダーを焼く火災が発生した。
（2014年10月 徳島県）

なぜ

シュレッダーの電源プラグを抜かずに潤滑剤スプレーを吹き付けたため、含有する可燃性ガスがモーターの火花により引火したものです。



ポイント

通電中のシュレッダー内部に潤滑スプレーなどの可燃性のスプレーを噴射しないでください。また、通電中以外でも、スプレー直後にはシュレッダーを使用しないでください。機器内部に滞留したガスにモーターの火花が引火して爆発するおそれがあります。

スプレー缶 って？

スプレー缶には、目的成分（例えば、殺虫剤では殺虫成分）とそれを噴出させるための噴射剤が入っています。通常、噴射剤には可燃性のガスが使用されているため、火気の近くや静電気などで引火・爆発することがありますので注意しましょう。

介護ベッド 手すりに首が入り込んで死亡

介護ベッド用手すりの隙間に頭部が入った状態で発見され、死亡が確認された。
(2014年7月 神奈川県)

なぜ？

介護ベッドに設置されていた手すり内部の隙間に首が入り込んだものです。
隙間の挟み込みを防ぐ安全対策の部品を装着していませんでした。



ポイント

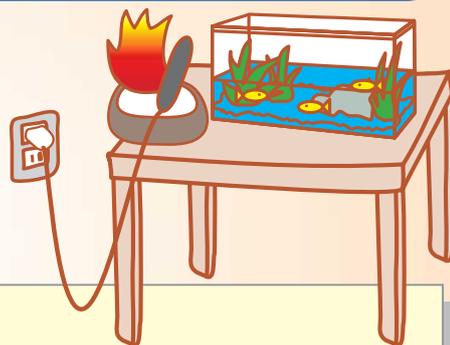
頭や首、手足などが挟まらないようにするため、サイドレールや手すりの隙間をふさぐ部品を装着してください。立ち上がりなどを補助する介護ベッド用手すりはしっかり固定してください。転倒のおそれがあります。

水槽 ヒーターが過熱し出火

水槽用ヒーター付近から出火し、周辺が焼けた。
(2015年4月 岡山県)

なぜ

水槽を清掃する際、ヒーターを少量の水の入った洗面器に放置したため、水が蒸発してヒーターが空だき状態になって異常発熱したものです。



ポイント

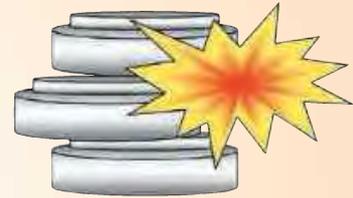
ヒーターが水面から出るような状態で、水槽用ヒーターやヒーターを内蔵した水槽用フィルターに通電しないでください。また、電源プラグ周辺でのトラッキング現象（35ページ）も発生しますので、テーブルタップなどは水のかからない場所に設置してください。

ボタン電池 保管中に破裂

玩具に付いていたボタン電池を保管していたら破裂した。
(2013年9月 群馬県)

なぜ？

保管中に他の電池などと接触したため、電極間でショートして内圧が上がり、破裂したものです。



ポイント

包装から取り出した後に保存するときは、ショートを防止するために、それぞれの電池のすべての電極にセロハンテープやビニールフィルムを巻き付けるなどして、絶縁しましょう。

硬貨やクリップなど電気を通す金属類と一緒に保管しないでください。

ボタン電池を子どもが誤って口に入れないように注意してください。

乾電池 古い電池で化学やけど

テレビのリモコンを使用していたところ、液体が手に付着して手の皮が剥がれた。
(2013年12月 大阪府)

なぜ？

リモコン内の電池が使用推奨期限を過ぎていたため液漏れが生じて、化学やけどを負ったものです。



ポイント

乾電池の使用推奨期限を守ってください。液もれしている電池に直接触れないでください。多くの電池で強アルカリ性の電解液が使用されており、漏れた液に直接触れると化学やけどを負うおそれがあります。

新しい電池と古い電池を混ぜて使用したり、+-を誤って装てんしたりすると、液漏れすることがあります。

脚立 転落して重傷

脚立が転倒し、足に重傷を負った。

(2014年11月 兵庫県)

なぜ？

脚立にまたがって使用していたため安定が悪くなり、バランスをくずして転落したものです。



ポイント

脚立にまたがったり、天板に乗ったりしないでください。取扱説明書に従って正しく使用してください。

踏み台（樹脂製） 破損して重傷

踏み台（樹脂製）の天板部分に足を乗せたところ、踏み台が破損して足に重傷を負った。（2014年8月 和歌山県）

なぜ？

踏み台に勢いをつけて乗ってしまったためです。踏み台の中には、乗り降りするときの衝撃に対する強度が不十分なものがあるため注意してください。



ポイント

踏み台に飛び乗ったり、高いところから降りたりするときの足場代わりに使用しないでください。いすとしての使用するのも、腰掛けるときに天板に衝撃が加わるため破損するおそれがあります。

子どもの思わぬ事故に注意!!

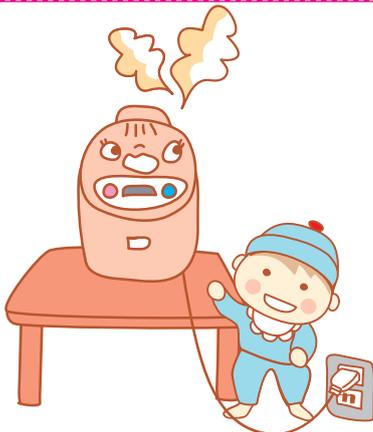
ふと見ると小さな手がそこにあったり、気がつかないうちにその手が何かを握っていたり…。子どもの行動と好奇心は予測できないため、思わぬ事故が発生することがあります。子どもの身のまわりに潜む危険について、常に目を配ってください。



体や首にからまりそうな
ひもはありませんか？
衣服のひもはだいじょうぶですか？



ウォーターサーバーの温水コックを触わり、
出てきたお湯で
やけどをしないように注意してください



足や手にひっかけたり、
からまったりしそうな
コードはありませんか？



子どもがベビーカーの近くに
いるときは開閉に気をつけてください



クローゼット用の折れ戸など、
幼児が指を挟むおそれがあるものは、
日ごろから開閉に注意してください。



幼児座席は乗車前に
異常がないか点検してください

【屋外・レジャー編】

自転車 点検不足で転倒

自転車で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたが歩道の縁石に衝突して転倒し、負傷した。（2014年6月 宮城県）

なぜ？

3カ月前に購入してから、点検を受けていませんでした。後ブレーキワイヤーが初期伸びや調整不良で緩みがあったため、ブレーキの利きが悪くなっていたものです。



🔍 ポイント

購入後1～2カ月のうちに販売店で初期点検を受けましょう。

自転車の事故は、購入後1年以内に多く発生しています。操作に慣れないうちは慎重に運転をしてください。

フレームの亀裂やペダルのがたつき、あるいはギアのさびやチェーンの伸び、ブレーキの調整不足など点検の不備による事故も起こっています。乗車前には点検を行ってください。

自転車 車輪に異物が巻き込まれて転倒

自転車で走行中、前輪がロックして転倒して負傷した。（2013年7月 長野県）

なぜ？

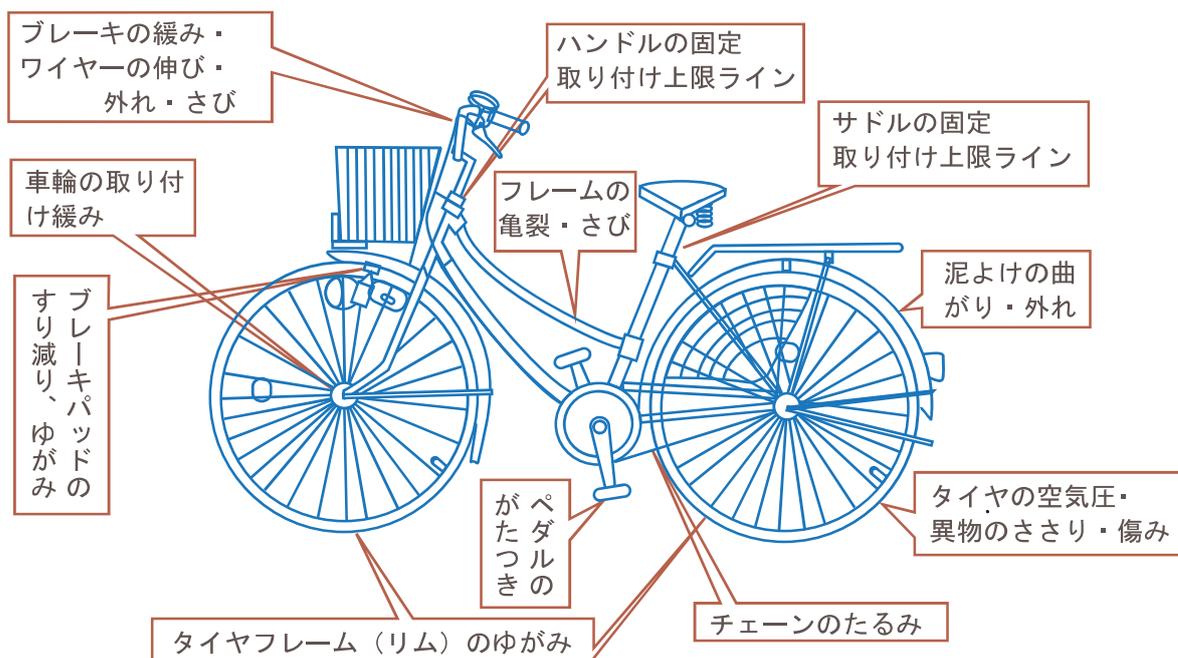
走行中、前ホークと車輪の間に異物が巻き込まれ、前輪が急にロックしたものです。



🔍 ポイント

自転車のハンドルに荷物や傘をかけないでください。前かごに入れたかばんのベルトやひもにも注意が必要です。前輪がロックすると転倒しやすく危険です。

乗車前に点検しましょう!!



乗車前に、各部位を点検してください。異常を発見したら販売店（自転車安全整備士、自転車技士など）による点検を受けてください。特に、衝突や転倒などの衝撃があったときは、必ず点検を受けてください。

自転車の点検チェックリスト

- 本体（フレーム）に亀裂やさびの発生、変形などの傷みがないか。
- 前輪、後輪の取り付けに緩みやゆがみがないか。
- ハンドル軸（ステム）のはめ合わせ限界標識が見えていないか、また、完全に締まっているか。
- サドルのシート柱（ポスト）のはめ合わせ限界標識が見えていないか、また、完全に締まっているか。
- ペダルのがたつきやゆがみがないか。
- ブレーキのレバーやブレーキブロックの取り付けの緩み、ワイヤーの伸びやさび、外れがないか。
- チェーンに余分なたるみ、さびや回転に異常がないか。
- タイヤの空気圧は適切で、異物がささっていないか。
- 前輪、後輪のリムの変形やスポークの緩みがないか。
- 泥よけに曲がりや外れがないか。
- 折り畳み自転車の折り畳み部が確実に固定されているか。

ハンドル形電動車いす 操作を誤って死亡

ハンドル形電動車いすで工事中の橋を走行中、端に寄りすぎて川に転落し、死亡した。
(2014年9月 宮崎県)

なぜ？

走行中、運転操作を誤ったものです。

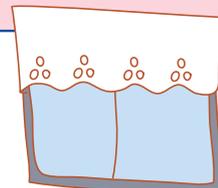


ポイント

ハンドル形電動車いすの操作の誤りによる事故が多く発生しています。使い始めには、十分に練習を行ってから運転をしてください。坂道や路肩、ぬれた路面、段差などには特に気をつけてください。気分のすぐれないときや、体調の悪いときは運転を控えましょう。

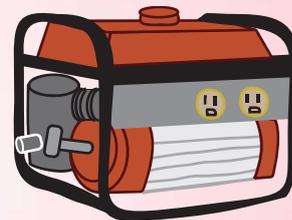
発電機 室内で使用して一酸化炭素中毒

発電機を使用中、一酸化炭素中毒になった。
(2014年6月 神奈川県)



なぜ？

屋内で使用していたため、発電機から発生した排気ガスで一酸化炭素中毒(10ページ)になったものです。



ポイント

発電機を屋内や車内で使用しないでください。さらに屋外でも風通しの悪いところでは使用しないでください。また、火気の近くでは、引火することがあります。

取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

除雪機 安全装置不使用で死亡

除雪機を使用中に池に転落し、除雪機の下敷きになって死亡した。
(2014年12月 長野県)

なぜ？

使用者が運転を操作する位置から離れると停止する安全装置を装着していませんでした。そのため、後退中に池に転落した際、除雪機が停止せず池に落ちたものです。



ポイント

安全装置は必ず装着し、正しく使用してください。

除雪機に詰まった雪を取り除くときは、必ずエンジンを切ってください。回転が完全に止まったことを確認してから、雪かき棒などを使って詰まった雪を取り除いてください。操作の誤りや、近くにいた子どもが巻き込まれるなどの死亡事故も発生しています。慎重に操作してください。

はしご 不安定な場所に設置して転落

はしご兼用脚立をはしごとして使用中、転倒して打撲を負った。
(2014年5月 福岡県)

なぜ？

傾斜地の柔らかい土の上にはしごを設置していました。また、両側の開き止めの金具は片方だけ使用されており、本体も裏表が逆でした。



ポイント

軟らかい地面や凍った地面、段差のあるところに設置しないでください。金具は確実に止め、裏表と立てかける角度も確かめてください。

はしごは、高所へ昇降するためのものであり、作業をしないでください。身を乗り出すと転落のおそれがあります。



ペットによる事故



かんだコードから出火

使用中の掃除機のコードとその周辺を焼く火災が発生した。
(2014年9月 大阪府)

なぜ？

犬がコードをかんだため、断線してショートし、発火したものです。

尿でトラッキング現象

延長コードとその周辺を焼く火災が発生した。
(2014年10月 千葉県)

なぜ？

猫が延長コードのプラグ部分に尿をかけたため、トラッキング現象(35ページ参照)が発生し、発火したものです。

点火ボタンに触れてスイッチON

ガスこんろ付近から出火し、周辺が焼けた。
(2014年11月 福岡県)

なぜ？

猫がガスこんろに飛び乗った拍子にバーナーが点火して、こんろ上に置いていたプラスチック製のボウルに着火したものです。



ポイント

ペットによる思わぬ事故です。飼い主の目の届かないところで電気製品に尿をかけたり、コード類をかんだりします。電気ストーブに飛び乗ったために電源が入った事例もあります。

外出時は、電気製品にペットが近づけないようにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電気ストーブのようにチャイルドロックのあるものはロックを設定するなど注意してください。

【配線器具による事故】

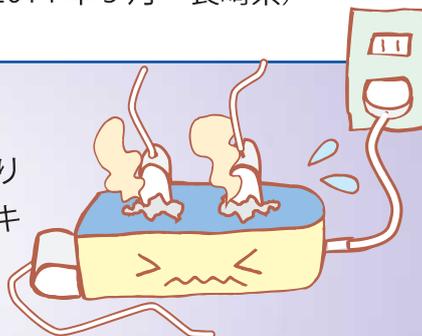
延長コード トラッキング現象

延長コードとその周辺が焼ける火災が発生した。

(2014年5月 長崎県)

なぜ？

テーブルタップの差し込み口にほこりや湿気が浸入したため、内部でトラッキング現象が発生して発火したものです。



ポイント

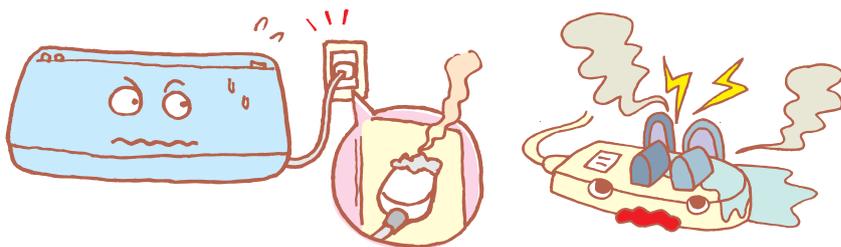
テーブルタップやコンセント内部に水分やほこりが入り込まないようにしてください。特に、水がかかりやすい場所に設置しないでください。また、電源プラグを定期的に清掃しましょう。

トラッキング現象って？

絶縁（樹脂）部表面に電気の通る道（トラック）が形成されることです。

代表的なのは、コンセントに差し込まれたプラグ周辺に綿ほこりや湿気・液体などが付着することにより、差し込みプラグの刃の間に電流が流れ、火花放電を繰り返すことで、炭化がおこり電気の通る道が形成されるものです。

プラグの他、基板上やテーブルタップ内、コネクターなどさまざまな場所で起こることがあります



平成 27 年 1 月 16 日より、家庭などで日常的に使用される全ての電気製品に耐トラッキング性を義務付ける省令改正が行われました。

電源プラグ（掃除機） コードの根元部分から出火

使用中の掃除機の電源プラグを焼き、周辺が焼ける火災が発生してやけどを負った。
(2014年8月 兵庫県)

なぜ？

電源コードが強くねじれたような状態で使用していたため、電源プラグ付近で断線してショートし、発火したものです。



ポイント

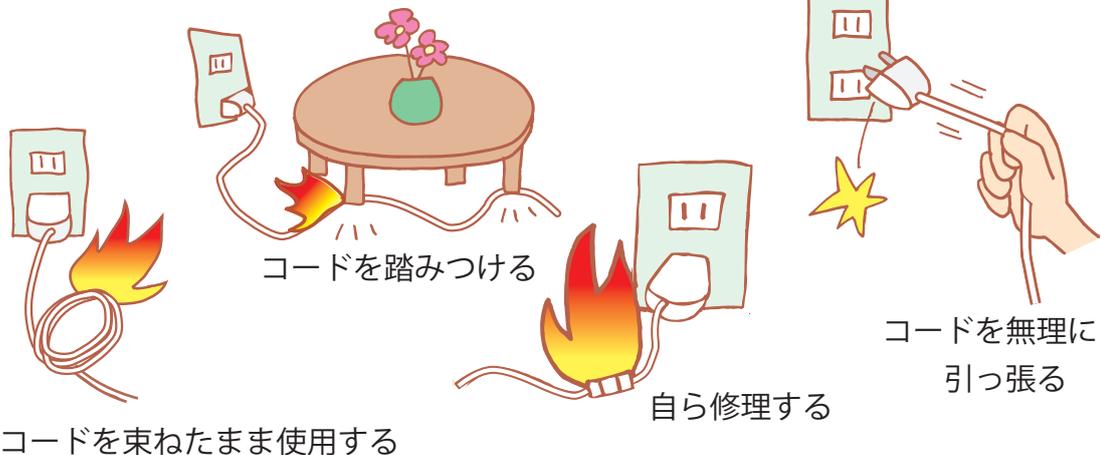
コードがねじれたり、張ったりするなど負荷のかかる使い方をしないでください。

また、電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずにプラグ部分を持ってください。

ショートって？

電源コードは2本の電線できています。この2本の電線の銅線が直接接触してしまうと、瞬間的に大きな電流が流れて火花が発生します。この状態をショートといいます。

こんな使い方していませんか？



コードを束ねたまま使用する

コードを踏みつける

自ら修理する

コードを無理に引っ張る

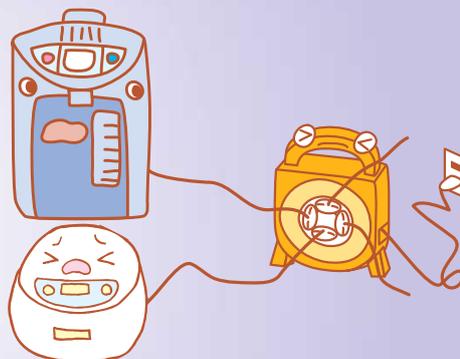
コードが異常に熱くなる、変なおいがする、コードに触れると電源が入ったり切れたりするなどの異常がある場合は、機器の使用を中止してください。

コードリール たこ足配線で出火

コードリール付近から出火して住宅を全焼し、1人が死亡、3人が重軽傷を負った。（2014年1月 滋賀県）

なぜ？

コードリールに接続した電気製品の消費電力の合計がコードリールの最大消費電力を超えていました。また、コードをコードリールから全て引き出していなかったため、コードが異常発熱して火花が出たものです。



ポイント

コードリールや延長コード、テーブルタップに表示されている定格電流を守ってください。

コードリールの延長コードは、巻いた状態とコードを全て引き出した状態とでは流せる電流の大きさが違います。使用前に表示を必ず確認しましょう。

定格電流 って？

コードの種類によって、安全に流すことができる最大消費電力が決められています。これを定格電流といいます。コードに電流を流すと、流れる電流に応じて熱が発生します。定格電流を超える電流が流れると、その発熱によってコードの絶縁被覆が溶融して電線がショートすることがあります。

コンセントの 限界って？

一般的な家庭用のコンセントやテーブルタップにも使用できる電流の限度があります。また、法律によってコンセントやテーブルタップの表面に使用できる電流の表示が義務付けられています。例えば、15Aの表示がある場合には合計15Aまで使用することができます。最大電力が1500ワットまでと書かれている製品に、合計15Aを超える機器の接続はできません。

【長期間の使用による経年劣化の事故】

長く使った製品

使用中の扇風機とその周辺を焼く火災が発生した。

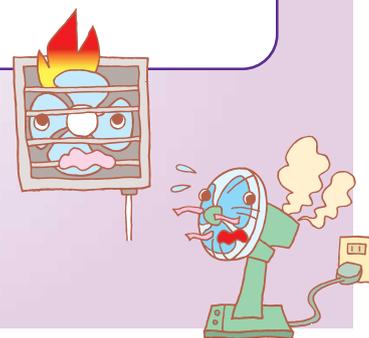
(2014年8月 埼玉県)

使用中の換気扇を焼く火災が発生した。(2014年11月 東京都)

火災報知器が鳴ったので確認すると、ガスふろがまとその周辺が焼ける火災が発生していた。(2015年2月 福島県)

なぜ？

家庭用電気製品や燃焼機器などは、長期間使用しているうちに、熱や湿気、ほこりなどの影響によって部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。



長期使用製品安全点検・表示制度

「長期使用製品安全点検・表示制度」は、長期間の使用による経年劣化で重大な危害を及ぼす事故が起こっている製品や事故件数の多い製品の事故を防止するための制度で、平成21年4月1日からスタートしました。また、制度が始まる前の製品についても事業者にご相談して点検を受けてください。

長期使用製品 安全点検制度

この制度は、経年劣化により重大な事故に至るおそれのある9品目（特定保守製品）※1の製造・輸入事業者（特定製造事業者など）、販売事業者など（特定保守製品取引事業者）、関連事業者、消費者など（所有者）がそれぞれの役割を果たして経年劣化による事故の防止を図る制度です。

所有者の責務

特定保守製品※1の所有者は所有者登録を行い、点検期間に点検（有料）を受ける責務があります。事故が発生すると他人に危害を及ぼすおそれがありますので、必ず点検を受けてください。

※1…屋内式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用、LPガス用）、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）、石油給湯器、石油ふろがま、密閉燃焼式石油温風暖房機、ビルトイン式電気食器洗機、浴室用電気乾燥機

長期使用製品 安全表示制度

この制度は、経年劣化が原因の事故が多い5品目※2について、所有者に長期使用時の注意喚起を促す表示を義務付ける制度です。

※2…扇風機、エアコン、換気扇、洗濯機（洗濯乾燥機を除く）、ブラウン管テレビ

詳しくは経済産業省のホームページでご覧いただけます。
http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html



経年劣化事故のチェックリスト

長く使っている製品にこのような症状や異常を感じたら、使用を中止して、製造・販売事業者に相談してください。

扇風機・換気扇

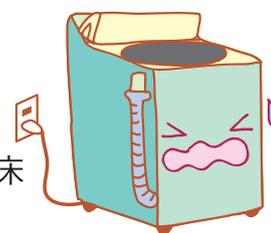
- スイッチを入れても、ファンが回らない。
- 回転が異常に遅かったり、不規則だったりする。
- ファンが回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げ臭かったりする。
- 電源コードに傷や破れがある。
- 電源コードに触れただけで、ファンが回ることがある。



コンデンサーからの発煙
(NITEの再現実験)

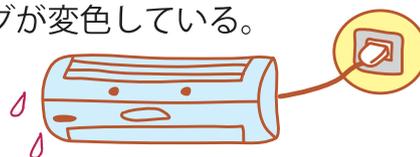
電気洗濯機（全自動洗濯機、2槽式洗濯機）

- 脱水中にふたを開けると、すぐに（15秒以内）止まらないことがある（2槽式）。
- 焦げ臭い。
- 給水ホースや蛇口の継ぎ手からの水漏れや洗濯機の床面に水漏れした跡がある。
- 使用中に異常な音や振動がする。



エアコン

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源コードに傷や破れがある。電源プラグが変色している。
- 焦げ臭い。
- 電源ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- 室内機から水漏れがする。



屋内式ガス瞬間湯沸器、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）

- 点火や着火ができないことがある。
- 使用中に気分が悪くなる。
- 湯の温度が安定しない（湯沸器）、または、追い焚きに時間がかかる（ふろがま）。
- 炎が黄色い。
- 器体に腐食がある。



石油ふろがま、石油給湯器

- 燃料タンク、給湯管や接続部から灯油が漏れる。
- 使用中に湯温が高くないことがある。
- 異常な音がする。
- 着火しづらい。



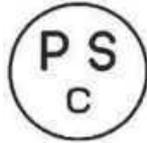
※長期使用製品安全点検・表示制度の対象品目より抜粋しています。

私たちの暮らしの安全を守るマーク

1 消費生活用品の安全マーク（PSC マーク）



特別特定製品



特別特定製品以外の
特定製品



【消費生活用製品安全法】

消費者の生命・身体に対して特に危害を及ぼすおそれが多いとして政令で定められた製品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSC マークがないと販売できません。

これらの規則対象品目は、自主検査が義務付けられている特定製品と、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特別特定製品があります。

特別特定製品 (4品目)	乳幼児用ベッド、携帯用レーザー応用装置、ライター、 浴槽用温水循環器（ジェット噴流バス、24時間風呂等）
特別特定製品以外の 特定製品（6品目）	登山用ロープ、家庭用の圧力なべ及び圧力がま、 乗車用ヘルメット、石油給湯機、石油ふろがま、石油ストーブ

2016年8月現在

2 電気用品の安全マーク（PSE マーク）



特定電気用品



特定電気用品以外の
電気製品

【電気用品安全法】

電気用品のうち政令で定められた電気用品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSE マーク等がないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている電気用品と、構造又は使用方法その他の使用状況からみて、特に危険又は障害の発生するおそれがあると認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定電気用品があります。

特定電気用品 (116品目)	電気温水器、電気ポンプ、電動式おもちゃ、自動販売機等
特定電気用品以外の 電気用品（341品目）	電気こたつ、電気がま、電気冷蔵庫、電気かみそり等

2016年8月現在

3 ガス用品の安全マーク（PSTG マーク）



特定ガス用品



特定ガス用品以外の
ガス用品

【ガス事業法】

都市ガス用の器具のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSTG マークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられているガス用品と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定ガス用品があります。

特定ガス用品 (4品目)	ガス瞬間湯沸器（半密閉燃焼式）、ガスバーナー付ふろがま（半密閉燃焼式）、ガスストーブ（半密閉燃焼式）、ガスふろバーナー
特定ガス用品以外の ガス用品（4品目）	ガス瞬間湯沸器（開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式）、ガスバーナー付ふろがま（屋外式、密閉燃焼式）、ガスストーブ（開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式）、ガスこんろ

2016年8月現在

4 液化石油ガス器具の安全マーク（PSLPG マーク）



特定液化石油
ガス器具等



特定液化石油ガス器具以外の
液化石油ガス器具等

【液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律】

液化石油ガス（LP ガス）用の器具等のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSLPG マークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている液化石油ガス器具等と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定液化石油ガス器具等があります。

特定液化石油 ガス器具等（7品目）	カートリッジガスこんろ、瞬間湯沸器（半密閉式）、ストーブ（半密閉式）、ふろがま、バーナー付ふろがま（半密閉式）、ふろバーナー、ガス栓
特定液化石油ガス器 具以外の液化石油ガ ス器具等（9品目）	ガス漏れ警報器、高圧ホース、低圧ホース、耐震遮断器、調整器、瞬間湯沸器（開放式、屋外式、密閉式）、バーナー付ふろがま（屋外式、密閉式）、ストーブ（開放式、屋外式、密閉式）、一般ガスこんろ

2016年8月現在

5 JIS マーク



JIS マークは、工業標準化法に基づき、製品の JIS（日本工業規格）に適合していることを示すマークです。JIS は製品の種類や寸法、品質・性能や安全性、さらにそれらを（福祉用具の場合）確認するための試験方法、製品に表示する内容等について、工業標準化法に基づく公正かつ透明な手続を経て国が定める規格です。JIS マークを表示するには、国の登録を受けた第三者機関（登録認証機関）の審査を受け、JIS に適合していることを客観的に確認してもらう必要があります。これに違反した場合は行政処分や罰則の対象になるなど、その信頼性が制度的に担保されています。

乾電池、乗車用ヘルメット、手動車いす、電動車いす、在宅用電動介護用ベッド 等

事故情報収集制度と NITE

◎暮らしの中で起こった事故情報を収集しています

経済産業省の製品安全行政の一環として、昭和 49 年から暮らしの中で使用される製品によって起こった事故の情報を収集しています。平成 19 年 5 月からは、消費生活用製品安全法によって、重大製品事故の発生を知った製造・輸入事業者は、国へ事故の情報を報告することが義務付けられています。また、重大製品事故以外の製品事故(非重大製品事故)は、NITEが情報収集しています。

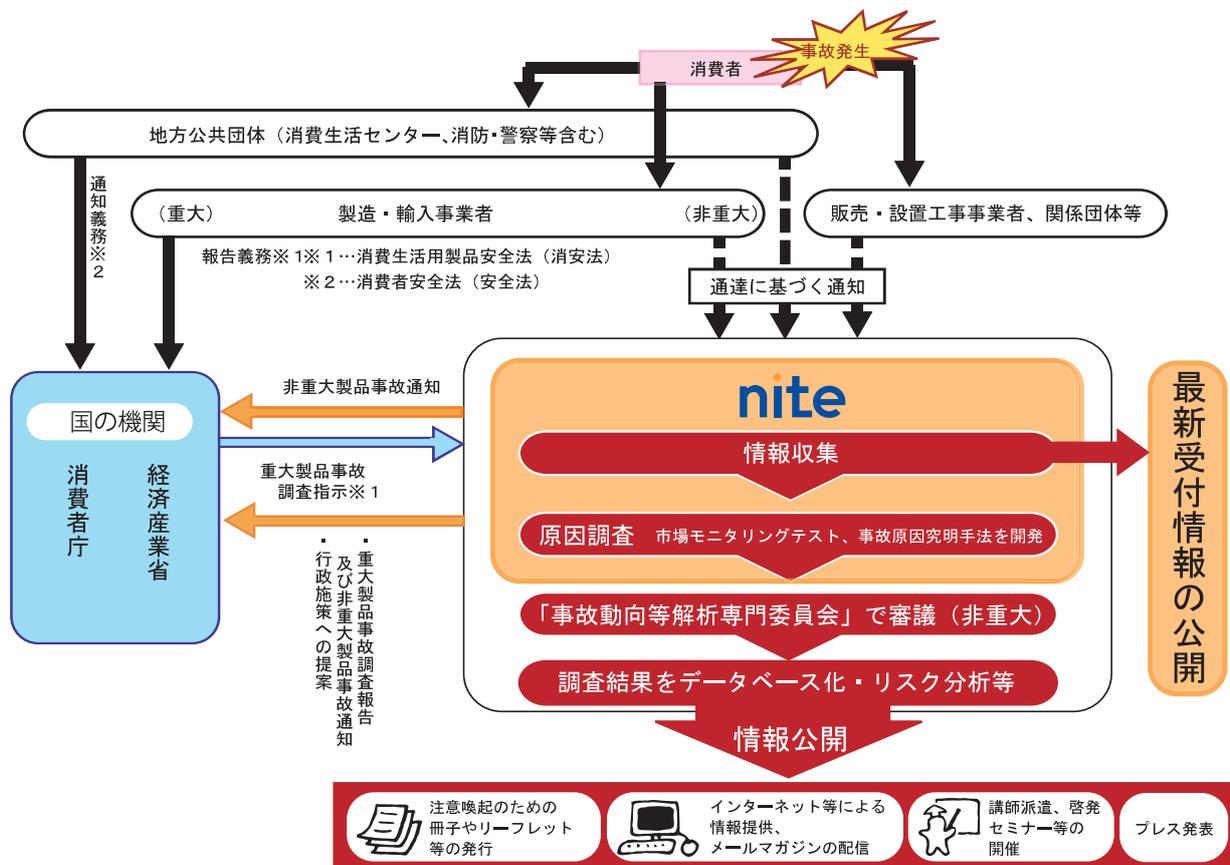
◎事故情報を調査し、原因究明を行っています

集めた事故情報の事故内容について調査・分析し、必要な場合には再現実験等を実施して原因究明を行っています。

また、国に報告された重大製品事故のうち、安全性に関する技術上の調査が必要なものについては、経済産業省の指示により、NITE が調査を行っています。

◎調査結果を公表し、製品事故の未然・再発防止に役立てています

調査結果は、学識経験者や消費者代表等により構成される事故動向等解析専門委員会による審議・評価を経た上で、事故原因や事業者の再発防止措置を含め、定期的に公表しています。事故情報の調査や分析状況は、随時、経済産業省に報告し、必要な場合には経済産業省から事業者や事業者団体に対して行政上の措置が講じられます。



通 報 / フリーダイヤルFAX **0120-23-2529**
ホームページ / <http://www.nite.go.jp/jiko/>

製品事故防止に向けた情報発信

記者説明会（プレスリリース）

月に1回、主に製品事故の注意喚起を目的とした「記者説明会（プレスリリース）」を行っています。

季節ごとに発生する製品事故について過去の事故データをもとに分析し、月別や年度別の発生状況とその傾向、具体的な事故事例、事故を防止するためのポイントなどを再現実験映像を交えて紹介しています



こんろとグリルの事故

事故の概要

【事例①】住宅から出火して全焼し、1人が両手などにやけどを負った。
【事例②】一般住宅の台所から出火して住宅を全焼し、1人が傷を負うなどして病院に搬送された。

事故の要因

【事例①】ガスこんろに天ぷら油をかけたまま放置したため、鍋の油が過熱して出火したものです。
【事例②】グリルの受け皿に油漏れが溜まった状態で魚を調理したため、油漏れが過熱して出火したものです。

事故防止のために

- ◆揚げ物調理中は、絶対にその場を離れないでください。離れる時は必ず火を消してください。
- ◆グリルの使用後や連続使用の際は、グリル受け皿や焼き網、下火カバーなどにたまった油や食品くずを取り除くなど、日ごろから掃除を行ってください。
- ◆グリル庫内で調理物が発火した場合は、グリルのスイッチを切り、炎が消えるまで扉を開けないでください。
- ◆連続使用のガス栓の設置に注意してください。使用しないガス栓にはガス栓カバーを付けるなど誤開封を防止してください。

nite 製品安全センター



犬が携帯電話をかじったために火災



風や日光の影響で座面が破れたレジャー用いす



漏れた灯油が石油ストーブにかかって火災

<http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/index.html>
「NITE」「製品安全」「プレスリリース」で検索できます



製品安全教育 DVD

「小学校高学年向け」「中学生以上」



NITEが収集した事故情報から家庭で起きた身近な製品事故の5つのテーマを取り上げ、「読本」と「DVD」で紹介しています。「読本」には、授業などで話し合うための事故のポイント、「DVD」はテーマごとに製品事故に至る過程、事故再現実験、注意事項の順で映像を収録しています。

<http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/kyouzai/index.html>



製品安全情報（PS）マガジン

電子メールで配信

第2・4火曜日に無料で配信しています。社告・リコール情報をはじめ、製品事故収集情報、関係機関の製品安全情報などを掲載しています。

目次

1. 製品事故の事例紹介
2. 製品事故収集情報
3. 社告・リコール情報
4. その他の製品安全情報



<http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/mailmagazin/index.html>

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック〉

【申し込み方法】A4サイズの封筒の表に送付希望先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、210円切手を貼付して封筒に入れ、以下の宛先に送付してください。複数冊を希望の場合は、お問い合わせください。

<http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/mimamori/index.html>

【送付先】

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目22番16号
製品評価技術基盤機構 製品安全センター
リスク評価広報課 身・守りハンドブック係
TEL06-6612-2066 FAX06-6612-1617



索引 (製品別)

ア行

- ・(IH 調理器) 電磁調理器……………9
- ・エアコン……………23・39
- ・延長コード……………35
- ・温水洗浄便座……………16

カ行

- ・介護ベッド……………26
- ・ガスこんろ……………6・7・8
- ・ガス栓……………8
- ・ガスファンヒーター……………21
- ・ガスふろがま……………18・19・38・39
- ・カセットこんろ……………11
- ・換気扇……………38・39
- ・乾燥機付き洗濯機……………17
- ・乾電池……………27
- ・脚立……………28
- ・携帯電話機・スマホ……………15
- ・ガス瞬間湯沸器……………10・39
- ・コードリール……………37

サ行

- ・魚焼きグリル……………7
- ・自転車……………30・31
- ・シュレッダー……………25
- ・除雪機……………33
- ・水槽……………26
- ・スプレー缶……………25
- ・スマホ・携帯電話機……………15
- ・石油給湯機……………39
- ・石油ストーブ……………20
- ・石油ふろがま……………18・39
- ・洗濯機……………17・39
- ・扇風機……………38・39

タ行

- ・電子レンジ……………12
- ・電子レンジ加熱式ゆたんぼ……………13
- ・電磁調理器 (IH 調理器) ……9
- ・電気こたつ……………22
- ・電気こんろ……………14
- ・電気ストーブ……………22
- ・電源プラグ……………36

ナ行

- ・鍋……………13

ハ行

- ・はしご……………33
- ・発電機……………32
- ・ハンドル形電動車いす……………32
- ・踏み台 (樹脂製) ……28
- ・ヘアドライヤー……………16
- ・ボタン電池……………27

マ行

- ・ミニマット……………23

ヤ行

- ・ゆたんぼ……………24

製品安全～ミニ知識

- ・こんろの安全装置って? ……6
- ・電磁調理器 (IH 調理器) の
温度センサーって? ……9
- ・不完全燃焼のチェックポイント……………10
- ・一酸化炭素って? ……10
- ・一酸化炭素中毒事故の例……………10
- ・リコール製品の事故……………14
- ・リコール情報を公開しています! ……14
- ・ガス接続～事故防止のポイント……………21
- ・低温やけどって? ……24
- ・低温やけどの特徴……………24
- ・低温やけどを防ぐために……………24
- ・スプレー缶って? ……25
- ・トラッキング現象って? ……35
- ・ショートって? ……36
- ・コード～
こんな使い方していませんか? ……36
- ・定格電流って? ……37
- ・コンセントの限界って? ……37

安全な生活のために

- ・カセットこんろの
使い方に注意!! ……11
- ・スマホ・携帯電話機の
発煙・発火に注意!! ……15
- ・子どもの思わぬ事故に注意!! ……29
- ・乗車前に点検しましょう!! ……31
- ・ペットによる事故……………34
- ・長期使用製品安全・
点検表示制度……………38
- ・経年劣化事故のチェックリスト……………39

NITE 製品安全センター（製品安全担当部門）、各支所

製品安全センター（本部）

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目22番16号

リスク評価広報課 電話 06-6612-2066 FAX:06-6612-1617（事故情報に関する照会）

製品安全技術課 電話 06-6612-2068 FAX:06-6612-1617（事故の報告・通知等の問い合わせ）
フリーダイヤルファックス 0120-23-2529（事故の報告・通知）

燃焼技術センター 〒376-0042 桐生市堤町3-7-4

電話 0277-22-5471 FAX 0277-43-5063

製品安全センター（東京） 〒151-0066 渋谷区西原2-49-10

技術業務課 電話 03-3481-1820 FAX 03-3481-1934

北海道支所 〒060-0808 札幌市北区北八条西2-1-1 札幌第1合同庁舎

電話 011-709-2324 FAX 011-709-2326

東北支所 〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台4-5-18

電話 022-256-6423 FAX 022-256-6434

中部支所 〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館

電話 052-951-1933 FAX 052-951-3902

北陸支所 〒920-0024 金沢市西念3-4-1 金沢駅西合同庁舎

電話 076-231-0435 FAX 076-231-0449

中国支所 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎第3号館

電話 082-211-0411 FAX 082-221-5223

四国支所 〒760-0023 高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビルディング5F

電話 087-851-3961 FAX 087-851-3963

九州支所 〒815-0032 福岡市南区塩原2-1-28

電話 092-551-1315 FAX 092-551-1329

製品事故から身を守るために （身・守りハンドブック）

2016年10月17日 発行

発行 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター リスク評価広報課

電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617

事故 **ナイト** いいね

National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構